

事業報告書

「対話で育てるパートナーシップ～『夫婦会議®』メソッドに学ぶ～」

日時	令和8年1月31日(土)13:30～15:30
目的	人間関係においてコミュニケーションを育むことは大切なことであり、生活を共にするパートナー同士のコミュニケーションは、より一層重要なものである。今回の講座では、令和6年度女性人材育成事業でいる塾の卒業生を講師に迎え、パートナーとのコミュニケーションを見つめ直し、より安心できるパートナーシップを育むことを目指す内容とする。前半では、心理学をベースに相手を変えようとする関わり方や境界線、怒りの正体など“すれ違いの原因”をわかりやすく解説。後半では、夫婦の対話メソッド『夫婦会議®』を元に、パートナーとの対話や信頼関係を深めるコツを学ぶ。 (DEIGO プラン: 1-1-1、1-1-2、1-1-3、1-1-4、2-4-28、2-4-29、2-4-30)
対象	関心のある方
主催	沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団
講師	(認定講師『夫婦会議サポーター®』) 宮城 沙織 (みやぎ さおり)氏 Prepare 代表 宮城 涼太 (みやぎ りょうた)氏 Prepare
会場	沖縄県男女共同参画センターにある 3階研修室1
定員	30名 (申込者数:30名)
参加者	22名
講座内容 (概要)	<p>講師の宮城沙織氏、宮城涼太氏は会場に到着した受講の皆さんに一人一人声をかけ、和やかな雰囲気ですべてがスタートした。</p> <p>お二人が取り扱う『夫婦会議®』というメソッドについて「これは夫婦だけのものではなく、自分も相手も大切にしながら話し合いたいという関係には、全てに通ずる考え方だと感じています。ですから、今日お話しする内容は、結婚している、していない、また性別や家族の形など、様々な形に応用していただけるものです。今日はぜひご自身のパートナーシップに重ねて受け取っていただけましたら嬉しいです」と様々な形のパートナーシップを前提としていることを説明。ご夫婦はそれぞれの生育環境や職場での経験に触れ、出会ってからのパートナーシップをいかにして作っていくか、強固なものに出来るのかと考える中でこの「夫婦会議®」に出会い、認定講師となって「多くの人により良いパートナーシップを築くことが、当人同士の幸せ、そしてその環境下にある子どもたちの幸せにつながっていくというのを信じて、この講座を開かせていただいています」と話した。</p> <p>講座のゴールを「パートナーと同じチームとして対応するための土台を持ち帰る」と設定し、パートナーシップのイメージを「仲よし・ケンカしない」ではなく「困ったとき・意見が違うときにどう一緒に解決するか」というチーム力であると説明した。なぜすれ違いが起きるのかを心理学の視点から説明。「怒り」の感情をひも解き、その奥にある本当の自分の気持ちに気付くワークを行った。さらに「心の声を書き出す」ワークを数回挟み、自分の気持ちと相手の気持ちを考える時間には、静かに集中している受講者の様子が窺えた。</p> <p>最後に、「夫婦会議®」のコンテンツやメソッドを紹介。「対話」出来る関係性の大切さなどに触れ、宮城夫妻が課題にぶつかる度に「夫婦会議®」メソッドによって乗り越え、現在の強固なパートナーシップにつながったとし、課題に対しては「妻対夫ではなく、世帯としてどうしていくか、私たちとしてどうしていくか、ビジョンを基に対話を重ねてきました」と話した。</p> <p>講話終了後には、同じグループになった人と会話が弾む様子や、講師に質問をしたり、ともに笑顔で写真撮影をする様子など最後まで和やかな空気が流れた。</p>

参加者の声

- ・講座の内容がうちなぐちで言うと「うちあたり」することばかりで、「うわー」となるばかりでした。自分の万能感を早く手離し、夫婦で対話を続け、お互いを尊重し合えるようになりたいです。
- ・わかりやすく心のこもった言葉で安心感があり、少しでも日々の生活に役立てたいと思います。
- ・実践できるようにあきらめず努力しようと思いました！
- ・すごい良い講座でした！少しずつ実践して2人でハッピーに過ごしていきます！

講座写真



講師：宮城 沙織氏 宮城 涼太氏



会場の様子